

予防医学と健康のためのコミュニケーション誌

ふれあい

リニューアル

Vol.81

2007 Summer

INDEX

医学最前線

知って食べる！美味しい発見！

Medical Store

宮城のほっとスポット

メタボリック・シンドローム改善記

編集長：宮城医科大学保健学 大野隆

医学 + 最前線

「働く人のメンタルヘルス」

宮城県産業保健推進センター アドバイザー
三塚神経内科クリニック

院長 三塚 浩三



はじめに

最近の我が国の企業・職場は、急速に変化しており、その変化に追いつけず、精神の不調を来とする勤労者が増加しています。

その原因を考えると、業務の忙化、平成不況に伴う人員削減、高度生産の導入、経済のグローバル化による競争の激化、正社員・派遣・パート等の労働形態の変化等が挙げられますが、いずれにせよ勤労者の精神的負担は以前に比べ著しく増大しています。

職場ストレスの現状は

今、「あなたは、職場で強いストレス・不安・悩みを抱えていますか」と聞かれながら、男と答えますか？「はい」でしょうか、「いいえ」でしょうか。

実はこれは厚生労働省が全国の勤労者8,000人を対象にアンケート調査をした時の質問ですが、男と約80%、即ち48人のうち48人は強いストレスを感じながら仕事をしていると答えました。この数字は諸外国の勤労者に比べ、かなり高い値ではないかと思われる。

職場ストレスの原因にはどんなものがあるか

業務の幅面で最も多いのは人間関係、特に上司との関係で、その中にはパワーハラスメント、いわゆるいじめの面も含まれます。

次に、過大な業務量、仕事への過性、異業や配属転換、転勤、通勤・住居問題、倒産等が挙げられます。

ストレス状態が続くとどうなるか

自分も周囲の人（家族や上司）もストレスに気付かず、強いストレスを放置しとまわっていると、身体の方では、いわゆる心身症に、精神面では、うつ病、あるいはうつ状態になるおそれがあります。

そこで、それを予防するためには、心身の疲労に早く気付くことが大切です。

うつ病とはどんな病気か

最近の日本では、子どもから老人まであらゆる年代でうつ病になる人が増えています。

中でも職場のストレスを原因とする中高年の方が多く、そのため職場を長く保つことになり、本人、家族の心労も甚大ではなく、企業にとっても大きな損失となります。

うつ病は、誰でもかかる「心の難病」のようなもので特異的な病気ではありません。治療法、薬物療法、カウンセリングで多くは良く治ります。但し、再発しやすいこと、自覚症状があるので注意が必要です。

うつ病の症状は

うつ病は心の病気ですが、はじめに身体症状が出て、あとから心の症状が現れることが多いために、発見が遅れることがあります。身体症状のためには、はじめ内科やその他の科を受診して、色々な検査を受けて異常なしと言われ、その後神経科を訪れて初めてうつ病と判明することもあります。

身体に出る症状は

先づ殆どの場合、不眠が治まず、しかも、女性は朝早く目覚めるのが特徴です。その他頭痛・めまい・息苦しい・胸こり・食欲不調・身体のだるさ等、色々な症状が現れます。

このような身体の不調にも、うつ病が関わっていることがあります。

心の症状は

心の症状としては、気分が落ち込み、何をやっても楽しめない、考えるのが苦痛、集中力・記憶力・判断力が低下し、いらいらしたり、死ぬことを考えたり、食欲が落ち、元気がなく、遅刻や欠勤が多くなり、仕事の内容が覚えられなくなります。



自殺の予防

日本の自殺者は、6年前から連続して毎年2万人を超過し、先進諸国中の約4割で大きな社会問題となっています。自殺率は世界の先進国の中でもトップクラスで、国内では東北三県、秋田・青森・岩手が上位を占めています。宮城県の自殺率は、10年前に比べて約2倍に増加し、特に男性、年齢別には中高年層の増加が目立ちます。

平成17年の自殺は約1人で、全国平均を上回っています。郡市、毎日県内の約2割で、3〜4人が自殺している計算になります。

自殺の原因は一番が健康問題、次に経済生活問題、家庭問題、職場問題と続きます。特に平成不況後には、リストラ・倒産による自殺が増加しました。自殺者の約9割は亡くなる前1ヶ月以内に罹患していて、今のうち専門医に相談したものが僅か約2割と報告されています。困って、もし受診していたら自殺を防ぐことが出来たかもしれません。

自殺の予防には、行政・企業・地域・学校等、関係者がネットワークを作って対応することが求められています。

職場メンタルヘルスのすすめ方は

メンタルヘルスの重要性はわかっていますが、どうすればよいかわからないという質問がよくあります。基本的には、

❶.セルフケア

経営者自身が事故からストレスをためない様に努力し、ストレスに早く気づき、周囲の人に相談する。メンタルヘルスに関する基礎知識を身につける。

❷.ラインによるケア

職場環境を改善し、部下の自発的行動と他者に早く気づいて対応する。

❸.スタッフによるケア

産業医・衛生管理者・産業保健が連携して対応する。

❹.企業外の社会的資源によるケア

精神科・整形外科など、心身療養科等の医療機関や、保健所・精神保健福祉センター等を利用する。
等の方が考えられます。

まとめ

1. 経営者は職場からストレスの要因に心がけ、不調を感じたら一人で悩まず、早急に対応し周囲の人に相談する。
2. 職場の上層は常に部下の心の健康に気を配り、何かしらの違和感を感じたら、本人から話を聞き、これによっていかなる原因に相談する。
3. 事業者は、時間を長時間労働、過重労働を避けさせること等が重要とされます。

今、職場のメンタルヘルスに関する大きな課題はうつ病の早期発見、早期治療、職場復帰、退社後・退社直後の予防策であります。

いろいろ難しい社会情勢の中でですが、企業と労働者が協力して働く、働きがいのある職場作りを目指したいものです。

ストレス度チェックリスト

あなたの現在のストレス度を測ってみてください。
最近一ヶ月の間、思い当たる項目に○をつけてください。



- | |
|---------------------|
| 気分が落ち込んで、すっぴんが多い。 |
| 仕事がおっくうで、遅れるやすい。 |
| 眠れないことも、イライラしてしょう。 |
| 人の名前をしばしば思い出さない。 |
| 持っていた気持ちを失ってしまっている。 |
| さっさと仕事を片付けたことがない。 |
| 一息が経っても気分が元々ない。 |
| 大声で笑ったりすることが少なくなった。 |
| ひとりで考え込むことが増えている。 |
| 何となく涙もろくなってきている。 |
| 退職や転職のことを考えたことがある。 |
| 平慣れた仕事でもできなくなって来た。 |
| 仕事中の決断力が鈍くなる。 |
| 人と会うのを避けるようになる。 |
| 突然に頭が痛くなるのが多い。 |
| 昔は良かったと思うようになっていく。 |
| 人生の先が見えてきたような気がする。 |
| とみに老後の生活が心配になる。 |
| 自分は投資大卒の人間と思う。 |
| 死んでもいいと思うことがある。 |

○が10以下は正常、11〜18は予備軍、19以上要注意。

ストレス対処法

ストレスに対しては、
日頃から次のようなことに心がけよう



- 1 規則正しい生活。
- 2 適量の運動。
- 3 無理をしないし、充分な休息を。
- 4 自分の性格や体質をよく知る。
- 5 必要に応じて休養をとる。
- 6 自分にとってストレスになる刺激のことを避けておく。
- 7 心から打ち込める趣味を持つ。
- 8 思いやり相手を持つ。
- 9 聞いたこと、争いごとがあったら腹を吐く。
- 10 失敗したるを悔いし、また自分を責めない。
- 11 過労にこそ、明日のことは今日が頭で考えない。
- 12 他人の評価を気にし過ぎない。

栄養情報

知って食べる、美味しい発見

旬の食材・健康レシピ

ズッキーニ

キュウリやヘチマに似ていますが、実はかぼちゃの仲間。かぼちゃは完熟してから食べますが、ズッキーニは花が開いて一週間足らずの状態で食を収穫します。収穫せずにそのままおくと、なんと、1メートルもの大きくなるというからおどろきです。

トマトなどの夏野菜と違い皮ごと「ラクトウイユ」などであるからです。やはり、トマトやオリーブオイルとの相性はワンポイント。蒸しめだけでなく、焼く、炒める、揚げると、さらに生でも炒めと意外に幅広い調理法で楽しめるのは、ナスにも似るあっさり風味の種物でしょうか。

かぼちゃの仲間とはいえ、糖質・デンプン質は少なめで、低カロリー。βカロチンやビタミンC、それにカリウムも豊富です。カリウムは、水分や体内の塩分を適量に調整する大切なミネラルですが、汗で失われやすく、カリウム不足が夏バテの一因になるといわれています。暑い夏を気持ちよく過ごすため、ぜひ食べたい、おすすめの野菜のひとつです。



ワンポイント



皮はかたすぎず、やわらかすぎない程度の方がベスト。できれば皮が厚いものを選びましょう。種、肉の交わり部分なので、上手に使うとおいしくいただけます。



ズッキーニは寒さが苦手。冷蔵庫の野菜室では「油やしずく」を避けるため、新聞紙などに包んでから箱に入れるのがおすすめです。

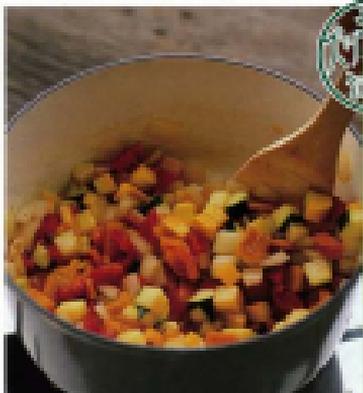


生で食べる場合のポイントは、なるべく薄くスライスすること。細く巻をして、しばらく置くか、水にさらしてから炒めをすることです。オリーブオイルとレモン、塩コショウで、サラダが立てた一品に。



日本ベジタリアン協会代表
マイスター 藤原 綾
ベジタリアン コーポ
マイスター 藤原 綾

野菜と果物の種類を増やして、より健康的な食生活を送ることを目指すベジタリアン。



ラクトウイユ

- 材料(4人分)
- ズッキーニ(1個)
 - ピーマン(1個)
 - オリーブオイル(大さじ1)
 - 塩(少々)
 - しょうゆ(大さじ1)
 - 酒(大さじ1)
 - 鶏肉(100g)
 - ピーマン(1個)
 - オリーブオイル(大さじ1)
 - 塩(少々)
 - しょうゆ(大さじ1)
 - 酒(大さじ1)

- 作り方
- ズッキーニ、ピーマンは皮ごと、オリーブオイルを敷いたフライパンで焼く。ピーマンはすべて1.5cm角に切る。
 - ズッキーニとピーマンはすべて水気を切っておく。
 - 鍋にオリーブオイルを敷き、ズッキーニとピーマンの半分、香りが立ってきたら鶏肉を加えてよく炒める。残りのズッキーニ、ピーマン、ピーマンを加えて炒め、オリーブオイルを加える。
 - 仕上げに醤油、しょうゆ、酒を加えて、塩コショウで味をととのえる。

野菜がたっぷり入ったレシピです。冷やして5000KJ未満です。1人分あたり1500KJ未満です。1人分あたり1500KJ未満です。1人分あたり1500KJ未満です。1人分あたり1500KJ未満です。

野菜がたっぷり入ったレシピです。冷やして5000KJ未満です。1人分あたり1500KJ未満です。1人分あたり1500KJ未満です。1人分あたり1500KJ未満です。

Medical Store

「肥満、軽くみるべからず」

「肥満は万病の母」と言われてきましたが、近年、内臓脂肪の増加によって引き起こされる様々な内臓のメカニズムが明らかになってきました。そしてその概念がメタボリック・シンドロームとして確立されています。

「メタボリック=metabolic」とは直訳すると「代謝」という意味で、メタボリック・シンドロームとは内臓脂肪が増えることによって引き起こされる代謝異常が増えた状態のことをいいます。そして、内臓脂肪型肥満を放っておくと、いずれ「死」に繋がる重大な疾患に発展する可能性が高くなることになってきました。重大な疾患に至るまでの標準をアウトプットを下のイラストに示します。



メタボリック・シンドロームは動脈硬化性疾患の最大のリスクファクターと考えられていて、FDMの発症段階である心疾患や脳血管疾患と深い関係があります。そして、それらによる死亡数を合わせると日本人の死亡原因第1位の悪性腫瘍(がん)にも匹敵します。しかも、それは働き盛りの40～50代の男性に多く広がっていることから社会的な損失も大それたものを含み争って撲滅に取り掛かっているのです。

「肥満、軽くみるべからず」

肥満の先にあるものを抑えてはいけません。しかし、その前にある肥満の原因は、ほとんどが生活習慣です。生活習慣の改善がFDM防止の鍵となります。

当協会では生活習慣改善のきっかけとなるよう、これからは栄養指導や健康教室、さらに運動部エコーやPWV(脈波伝達速度)など動脈硬化度を測るや設備で診る検診も積極的に取り入れ、皆さまの健康維持改善に努めます。

- 1 内臓脂肪型肥満に高血糖・高脂血症・高血圧のいずれか2つ以上を併発するとメタボリック・シンドロームと診断されます
- 2 内臓脂肪型肥満は男性に多く、女性は皮下脂肪が多い

「放射線ってなんだろ？」(4回シリーズ、その1)

放射線と放射線の違いをご存知ですか？

放射線には放射性物質が放射線を出す能力(崩壊性質)のことから呼ぶ。私たちが年間約2.4mSv(ミリシーベルト)の自然放射線を浴びています。天然の放射線は、宇宙線中、自然に存在する放射性物質を含むものから放出されており、私たちが毎日に浴び、わずかに放射線を発生しています。

病院や検診で使われているX線とはどのようなものなのでしょうか？

X線とは皆さんご存知のとおり放射線の一種です。X線にはものを通り抜けるという性質があるため医療に多く用いられています。直接で感じることはありませんが皆さんは不安に思うかもしれません。X線はX線管に近い電圧をかけ、電圧スイッチを押すことで発生しますので検査室に入っただけでX線にはさらされるということはありません。

放射線は検査を受ける方に害を及ぼすのでしょうか？

原子力事故等の全身被曝と違い病院や検診で検査を受けるために使われるX線は、目的ははっきりとした検査で局所的にX線が当たります。照射する量によらず検査量も1mSvと天然の自然放射線と比べてもごくわずかで心配ないといわれています。私たちが放射線を取り扱うものは高い質量で安全性の高い医療を提供するために管理を行っています。



●X線は放射線による人体への影響について解説いたします。

